

(9) 刈取後、畦畔等除草剤使用基準

① 刈取後除草剤

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
ブリグロックSL ジクワット 7% パラコート 5%	800～ 1000mℓ (移植水稲) 600～ 1000mℓ (直播水稲)	稲刈取後または 春期水田耕起1か 月前～直前まで	雑草茎葉散布 10a当たり 100～150 ℓ に とがして散布	<ul style="list-style-type: none"> ・毒物につき、取扱注意。☹ ・(保管、安全使用) ・ミスト機での散布はしない。 ・隣接の作物、水源地・養殖池等 へ飛散、流入させない。
ラウンドアップ マックスロード グリホサートカリウム塩 48%	200～ 500mℓ (一年生雑草) 500～ 1000mℓ (多年生雑草)	稲刈取後 雑草生育期	雑草茎葉散布 10a当たり 通常散布で 50～100ℓ、 少量散布で 5～50 ℓ に溶 かして散布	<ul style="list-style-type: none"> ・散布後2時間以内に降雨が予想さ れる場合は散布を見合わせる。 ・専用ノズルを使用する。 ・養魚田およびその付近では使 用しない。 ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。
ザクサ液剤 グルホシネートPナトリウム塩 11.5%	300～ 500ml	水田刈跡	雑草茎葉散布 10aあたり 100～150ℓ	<ul style="list-style-type: none"> ・一年生雑草 雑草生育期
(クサトールFP水溶剤 ク ロ レ ー ト S L 塩素酸ナトリウム 60%)	10～13 kg (マツバイ)	稲刈取後 10日以内	雑草茎葉散布 10a当たり 80～100 ℓ にと がして散布	<ul style="list-style-type: none"> ・消防法の適用を受けるので取 扱いには十分注意する。 ・☹ 〔(厳重保管、安全使用) ・火気・衝撃を避ける。 ・衣類などに付着すると着火 することがあるので火気を避 けるとともに、作業終了後薬 剤の付着した衣類や地下足 袋はよく水で洗う。 ・隣接の作物、水源地・養殖池等 へ飛散、流入させない。 ・散布前後に石灰や木炭を施用 しない。〕
	13kg (ミズカヤツリ)	刈取後～ミズカヤ ツリの塊茎形成前 まで		

② 水田畦畔除草剤（雑草発生前処理）

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
カソロン粒剤4.5 DBN 4.5%	6～12 kg	秋冬期～春期 (雑草発生前～発 生始期)	全面土壌散布	<ul style="list-style-type: none"> ・対象は、一年生雑草(マメ科を除く)、多年生広葉雑草(マメ科を除く)、スギナ。 ・水源池、養殖池等に飛散・流入しないように注意する。 ・眼に対して刺激性あり。
	6～15 Kg (スギナ)			
カーメックスD DCMU 80.0%	150～ 300g	雑草発生前～ 雑草生育初期	茎葉兼土壌処理 10a当たり70～100ℓの水 に溶かして散布	・気温20℃以上で高湿度の条件下で効果的。
ダイロンゾル DCMU 50.0%	200 ～ 250ml	雑草発生前～生 育初期(草丈15cm 以下)	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布 10a 当たり 100ℓに溶かし て散布	
カーメックス顆粒水和剤 DCMU 80.0%	150～ 300g	雑草発生前、雑草 発生始期～雑草 発生揃期 (草丈20cm以下)	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布 10a当たり25～300ℓの水 に溶かして散布	

③ 水田畦畔除草剤（雑草生育期処理）

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
ブリグロックスL ジクワット 7% パラコート 5%	600~1,000ml (一年生雑草) 1,000~2,000ml (多年生雑草)	雑草生育期	雑草茎葉散布 10a当たり 100~150 l に とがして散布	・前頁注意事項参照 ・毒物 ☹
(クサトールFP水溶剤 ク ロ レ ー ト S L 塩素酸ナトリウム 60%	7.5~15 kg	雑草生育期	雑草茎葉散布 10a当たり 100~200 l に とがして散布	・前頁注意事項参照 ・☹
ラウンドアップ マックスロード グリホサートカリウム塩 48%	200~500ml (一年生雑草) 200~1,000ml (多年生雑草) 1,500~2,000ml (スギナ) 200~1000m l (一年生及び 多年生雑草) 500~1,000ml (一年生雑草 及び多年生広 葉雑草))	雑草生育期 稲収穫前日まで	雑草茎葉散布 10a当たり 50~100l(通常 散布)にとがして散布 10a 当たり(少量散布)5~ 25lにとがして散布(ULV5 ノズル使用)	・草種によって、薬量が異なる ことがあるので、ラベルに記載 された使用方法をよく読んでから 使用する。 ・ラウンドアップマックスロードは 散布後2時間、バスタ液剤は6 時間以内に降雨が予想される 場合は散布を見合わせる。 ・散布後2~3週間は刈取りをし ない。 ・専用ノズルを使用する。 ・周囲の作物に飛散させない。 ・養魚田およびその付近では使 用しない。
バスタ液剤 グルホシネート 18.5%	500~ 1,000ml	稲収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり 100~150 l に とがして散布 少量散布は 30~40l/10a	・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。
ザクサ液剤 グルホシネートPナトリウム塩 11.5%	500~ 1,000ml	稲収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり 100~150 l に とがして散布	・養魚田およびその付近では使 用しない。
タッチダウンiQ グリホサートカリウム塩 44.7%	250~500ml (一年生雑草) 500~1000ml (多年生雑草) 1,500~2,000ml (スギナ)	稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり 50 ~100l に とがして散布	・散布後2時間以内に降雨が予 想されるときは使用を避ける。 ・飛散防止のためキリナシノズル を使用して低压で散布する。

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
(草枯らしMIC シンノングリスター グリホサートイソプロピルアミン塩 41%)	250～500mℓ (一年生雑草) 500～1000mℓ (多年生雑草)	稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 通常散布では 100 ℓ にと かして使用	<ul style="list-style-type: none"> ・散布後6時間以内に降雨が予想される場合は散布を見合わせる。 ・散布後2～3週間は刈取りや耕耘をしない。 ・専用ノズルを使用する。 ・養魚田およびその付近では使用しない。 ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。 ・ジェネリック除草剤としてエイトアップ液剤、クサトローゼがある。
サンダーボルト 007 グリホサートイソプロピルアミン塩 30.0% ピラフルフェンエチル 0.16%	400～ 600mℓ	稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり 100 ℓ にとか して散布	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい降雨が予想される場合は使用を避ける。 ・付近の有用作物にかからないように散布する。
グラスショート液剤 ビスピリバックナトリウム塩 3.0%	300～ 500 mℓ	雑草生育初期(草 丈10cm)及び草刈 り後10～20日の 雑草再生期(収穫 前日まで)	雑草茎葉散布 10a当たり 50 ～100ℓ にと かして散布	<ul style="list-style-type: none"> ・草丈抑制による刈り取り軽減。 ・畦畔のイボクサに効果あり。